



(写真・文 水中カメラマン 佐藤長明さん)

フサギンポ

親魚に守られた命が旅立つ瞬間です

旅立ちの季節

近年になく寒かった冬も終わりを告げつつあります。各地から花の便りも届き始め、私的には気分はずでに春です。

この頃になると、水中ではガラモ場が水面に向けて一斉に伸び上がり、あちこちでパッチ状の立体迷路を作り出します。これはまさに水中にできた高層ビル群です。

この合図を待っていたかのように、ガラモ場は稚魚たちでいっぱいになります。寒さ厳しい冬の海底で、親魚に育まれた命が一斉に旅立つ季節となったのです。

毎年のことながら、新しい命に沸くこの季節は、一年で最も輝きを放っているように感じます。

編集後記

▶日ごろの行いが悪いのか…、いや、これは私がステップアップするための試練に違いない。日に日に夜明けが早まり、日暮れが遅くなるのが実感できるこの季節。そんな季節だからこそ、漠然とした毎日を過ごすのがもったいないような気がして、何か料理でも賞えようかと思った矢先、毎晩のように恐怖の試練が訪れるようになったのです。▶私が嫌いなものの第二位はねずみです。ところが、ねずみはねずみでも、猫と同じ大きさのねずみが、毎晩のように天井裏を歩きまわるのです。家族が寝静まり、洗濯物の脱水が終わるのを待っていると、「みしっ…、みしっ…」と足音が響き渡ります。キューティクルが輝く素敵な女性なら、そこで悲鳴を上げて助けを求めるともありませんが、私は、頭皮の輝きに将来の不安を抱える中年男性。悲鳴をぐっとこらえ、政治の事を考えて気を紛らわします。その重量感のある足音はまさに猫であり…、ん？猫？正体は猫のようですね。あ～良かった！いや、それはそれで気持ち悪いです。この季節は、何か新しいことを覚える季節ではないようです。担当 加藤

南三陸町ホームページ

パソコン用

<http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/>

携帯電話用

<http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/m/>



ホームページ (携帯電話用)

南三陸町メール配信サービス登録ページ

<http://m.town.minamisanriku.miyagi.jp/>



メール配信サービス登録

●日曜当番医

3/7 鎌田医院

☎36-2008(歌津字伊里前)

3/14 ささはら総合診療科

☎47-1066(志津川字汐見町)

3/21 佐藤徹内科クリニック

☎47-1175(志津川字廻館前)

3/28 高橋クリニック

☎46-4315(志津川字中瀬町)

4/4 本田記念あおいクリニック

☎46-4530(志津川字十日町)

●第1・第3日曜歯科当番医

3/7 小野寺歯科医院

☎36-3717(歌津字伊里前)

3/21 高橋歯科医院

☎46-2631(志津川字五日町)

4/4 三浦歯科医院

☎42-2418(本吉町津谷明戸)

※日曜当番医は、変更となることがありますので、あらかじめ電話で確認してください。受診の際は保険証をお持ちください。